

景気動向指数における採用指標見直しについて

令和4年3月25日

兵庫県企画県民部ビジョン局統計課

兵庫県では、景気循環を明らかにし、県経済の現状把握及び将来予測に資するため、景気動向指数を作成、公表しています。

しかし、近年の社会情勢・経済構造の変化の中で、景気循環との対応が不明瞭となった指標等が見られるようになりました。そのため、よりの確に景気動向を把握することを目的として、国の指標などを参考に見直しを行い、以下のとおりに改定しました。

1 改定の内容

一致系列の採用個別系列について、「C5 所定外労働時間指数」「C7 実質百貨店販売額」「C9 輸入通関実績」の3系列を、それぞれ「C5 労働投入量指数」「C7 百貨店・スーパー販売額」「C9 輸出通関実績」に変更する。

図表 一致系列新旧対照表

経済部門	現行系列	変更後
生産活動	C1 鉱工業生産指数	同 左
生産活動	C2 大口電力消費量 (契約電力500KW以上の産業用電力)	同 左
建設投資	C3 着工建築物床面積 (全建築物の合計)	同 左
生産活動	C4 機械工業生産指数	同 左
雇用・所得	C5所定外労働時間指数(全産業) (規模30人以上の企業)	C5 労働投入量指数 (30人以上 全産 常用労働者数(30人以上) ×総実労働時間指数 (30人以上))
雇用・所得	C6 有効求人倍率 (学卒を除き、パートを含む。)	同 左
家計消費	C7 実質百貨店販売額 (百貨店販売額/消費者物価指数)	C7 百貨店・スーパー販売額 (対前年同月増減率(%))
企業経営 ・収益	C8 企業収益率(製造業) 鉱工業生産指数×国内企業物価指数(工業製品) 名目賃金指数(きまって支給・30人以上)×常用雇用指数 (30人以上)	同 左
輸出入	C9 輸入通関実績(百万円) (尼崎、神戸、姫路、東播磨、相生の各税関)	C9 輸出通関実績(百万円) (尼崎、神戸、姫路、東播磨、相生の各税関)

2 改定の時期

新しい景気動向指数による公表は、令和4年1月分速報(令和4年3月公表分)から開始します。なお、今回の改定に伴い、各指数は過去に遡って変更されます。